

**USEN-NEXT
HOLDINGS**

**機関投資家向けスモールミーティング資料
(U-NEXTとParaviの統合について)**

**株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS
(東証プライム市場 9418)**

2023.2.21

I. 統合の目的・シナジーについて

II. 統合スキーム、財務影響について



USEN-NEXT
HOLDINGS

下記リリースも参照ください

■簡易株式交換による株式会社プレミアム・プラットフォーム・ジャパンの完全子会社化

及び同社と当社の連結子会社との吸収合併並びに当社の連結子会社による第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9418/tdnet/2241231/00.pdf>

■自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9418/tdnet/2241303/00.pdf>

■プレスリリース（U-NEXTとParaviが統合 有料動画配信、国内勢で最大に）

<https://usen-next.co.jp/newsrelease/2023/02/u-next-paravi.html>

I. 統合の目的・シナジーについて

U-NEXTについて



- 月額 2,189 円（税込）
- 毎月 1,200円分のポイント付与（最新ビデオのレンタル、ライブ配信や映画チケット購入等に使える）
- 88万冊以上の電子書籍も提供

見放題作品数 **No.1** ※1

課金ユーザー数 **約285万人** ※2

SVOD日本市場シェア **2位** ※3

定額制動画配信（SVOD）サービス別 市場シェア

Netflix

U-NEXT

Amazonプライム・ビデオ

DAZN

※1 GEM Partners調べ／2023年1月時点 国内の主要な定額制動画配信サービスにおける洋画/邦画/海外ドラマ/韓流・アジアドラマ/国内ドラマ/アニメを調査。別途、有料作品あり

※2 2022年11月末時点

※3 GEM Partners動画配信（VOD）市場5年間予測（2023-2027年）レポートより

Paraviについて



- 月額 1,017円(税込)
- TBSホールディングス、日本経済新聞社、テレビ東京ホールディングス、WOWOW、電通グループ、博報堂DYメディアパートナーズの共同動画配信サービスとして2018年4月にサービスを開始

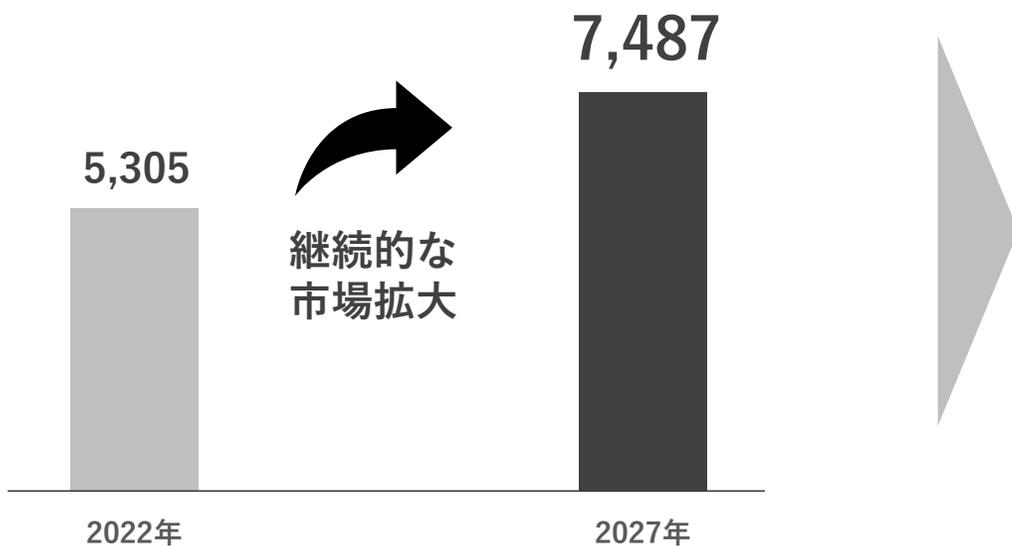
有料会員数 85万

国内ドラマでは
日本最大級のアーカイブ数

- ✓ TBSやテレビ東京、WOWOWのコンテンツを幅広くラインアップ
- ✓ 最新番組の見逃し配信も充実
- ✓ バラエティやアニメ、スポーツ、ビジネス、映画など多彩なコンテンツ
- ✓ 最新作のレンタルもできる

成長を続ける日本の動画配信市場において、
個社単独での成長よりも、統合によるシナジーで加速度的に事業価値を高められる

日本の動画配信市場 成長予測 (億円)



出典：GEM Partners 動画配信（VOD）市場5年間予測（2023-2027年）レポート

「定額制動画配信（SVOD）」「レンタル型動画配信（TVOD）」「動画配信販売（EST）」を合わせた動画配信市場全体の規模

統合による事業成長加速

U-NEXT & Paravi

単独成長

U-NEXT
Paravi

日本発、
国内No.1
プラットフォームへ

売上高 **800億円**以上

有料会員数 **370万人**以上

 **U-NEXT**

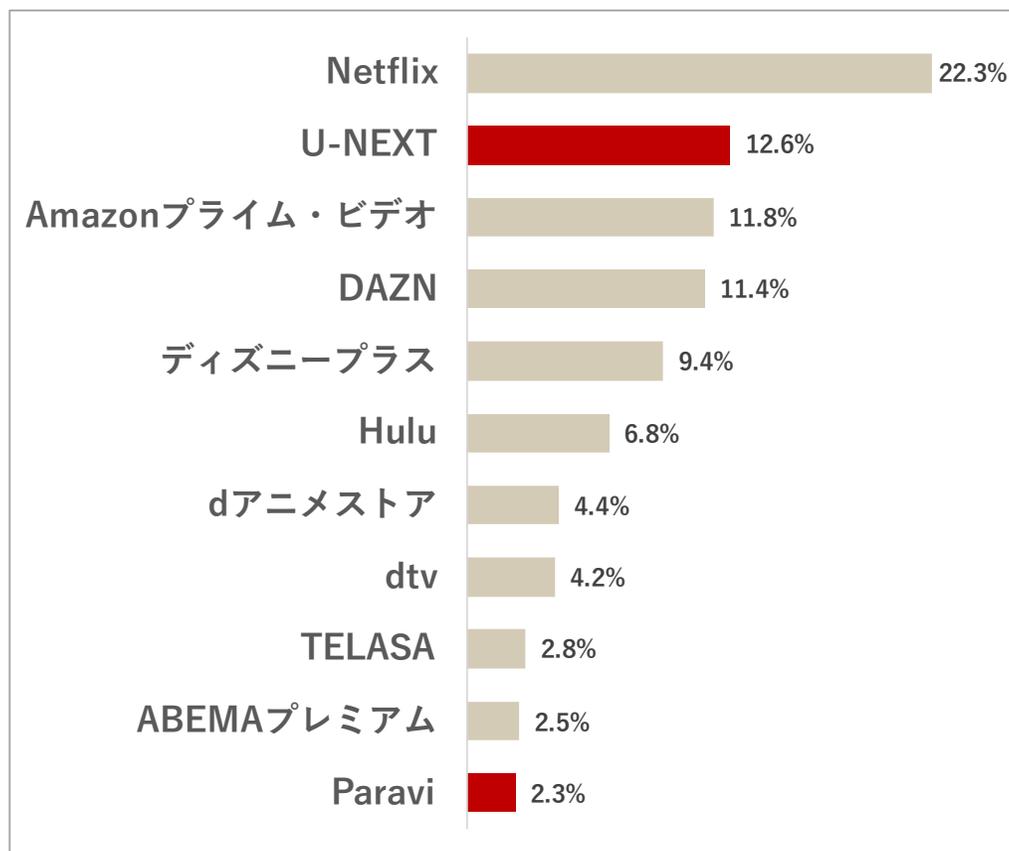
 **Paravi**

※売上高・有料会員数は両社の単純合算値

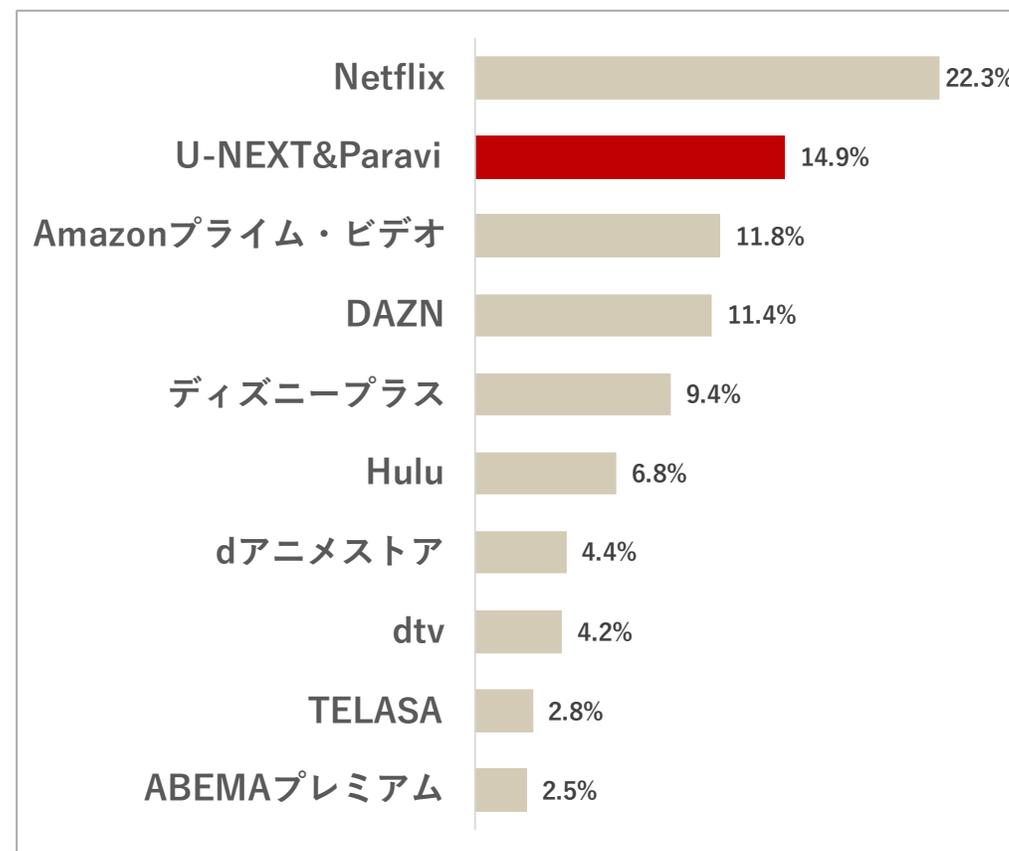
SVODマーケットシェア

サービス統合により、国内勢でトップのマーケットポジションがより強固に

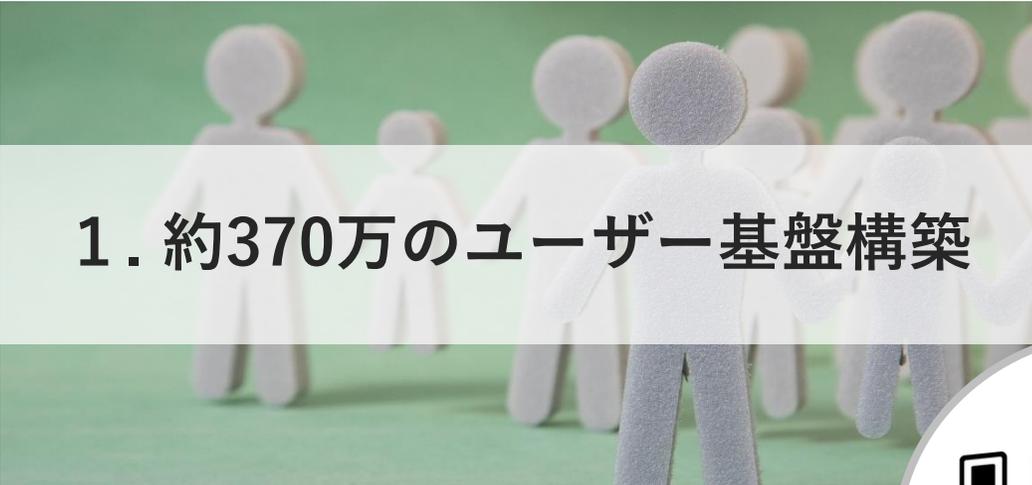
2022年



統合後



GEM Partners 動画配信（VOD）市場5年間予測（2023-2027年）レポートより（統合後のシェアは単純合算）



1. 約370万のユーザー基盤構築



2. コンテンツラインアップの充実



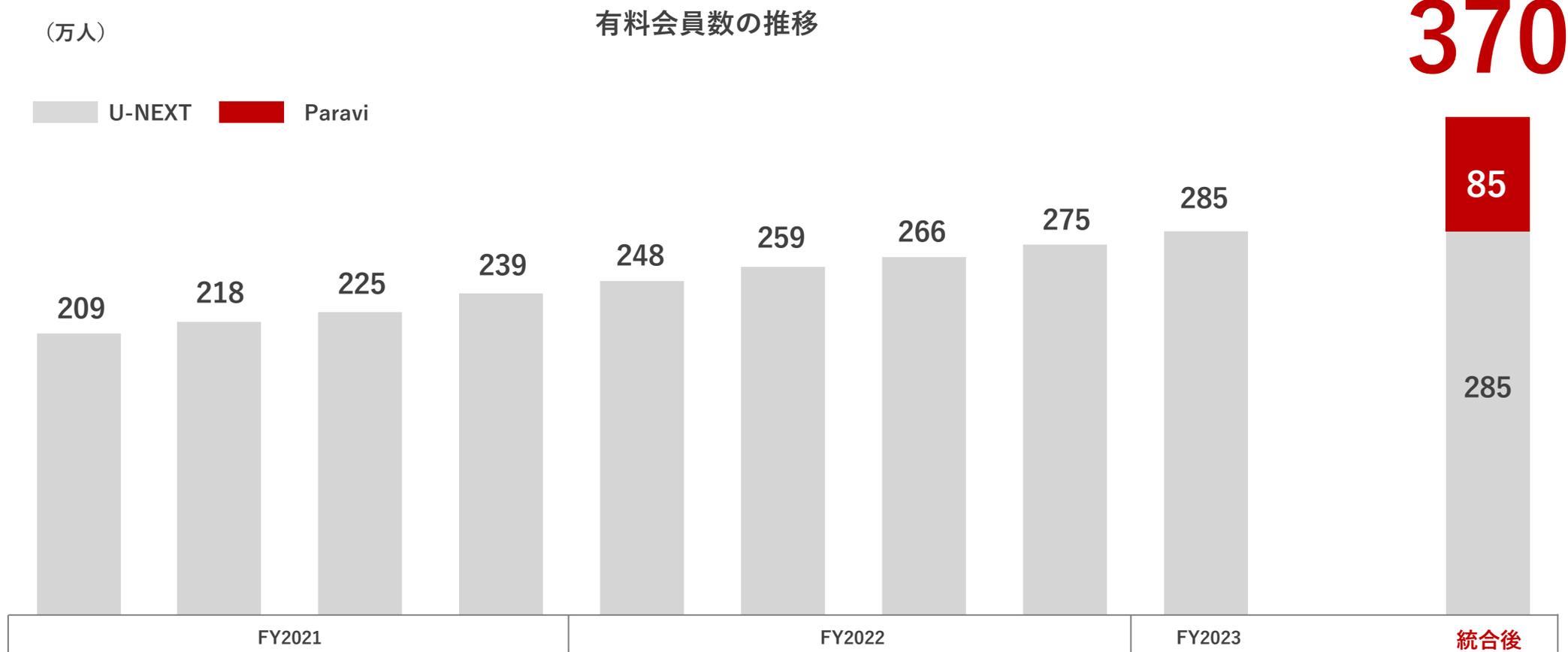
3. ブランディングの強化



4. クロスエンタメサービスの創出

シナジー 1：約370万のユーザー基盤の構築

U-NEXTとParaviで約370万人のユーザー基盤を構築

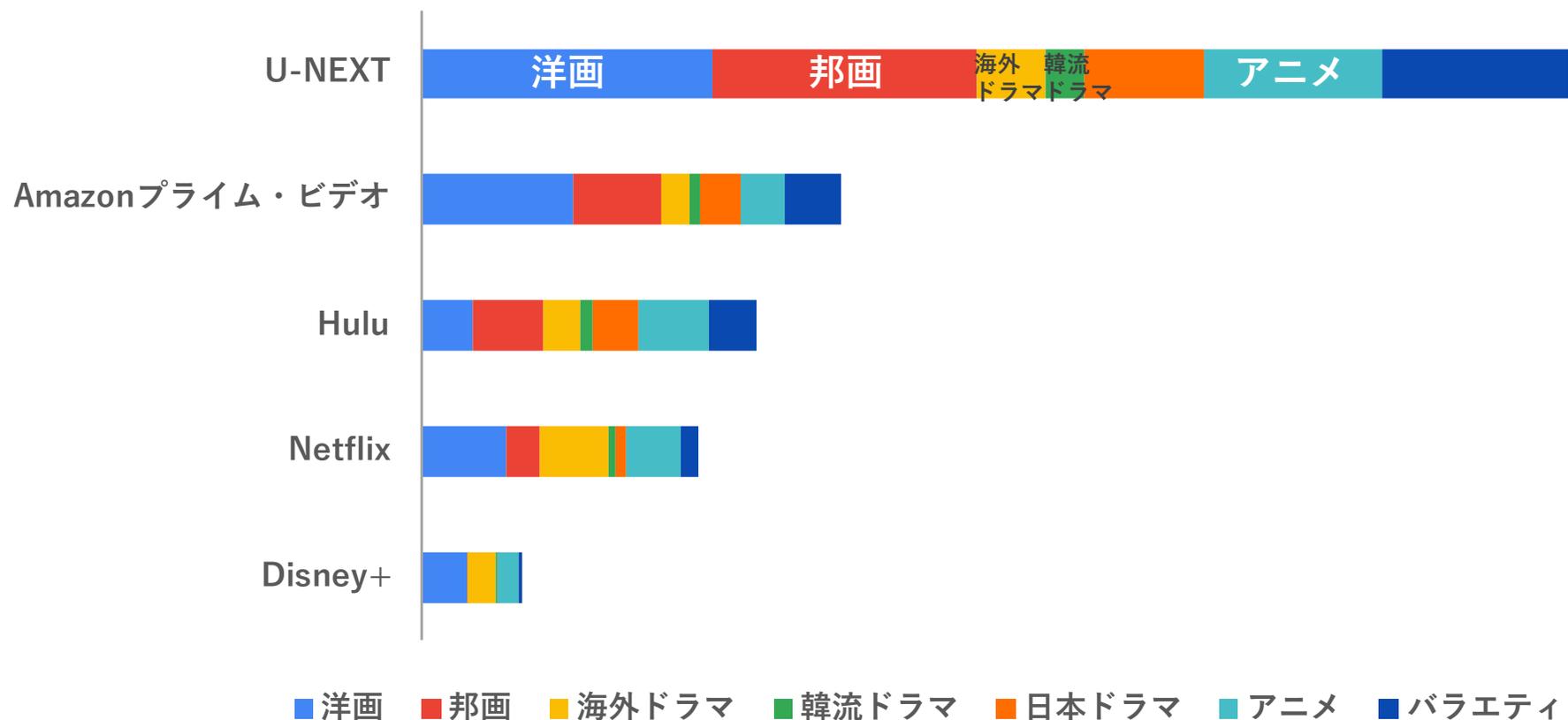


※両サービスの重複加入を考慮しない単純合算ベース

シナジー 2 : コンテンツラインアップの充実

U-NEXTが特に強みを持つジャンルは映画、アニメ、海外ドラマ

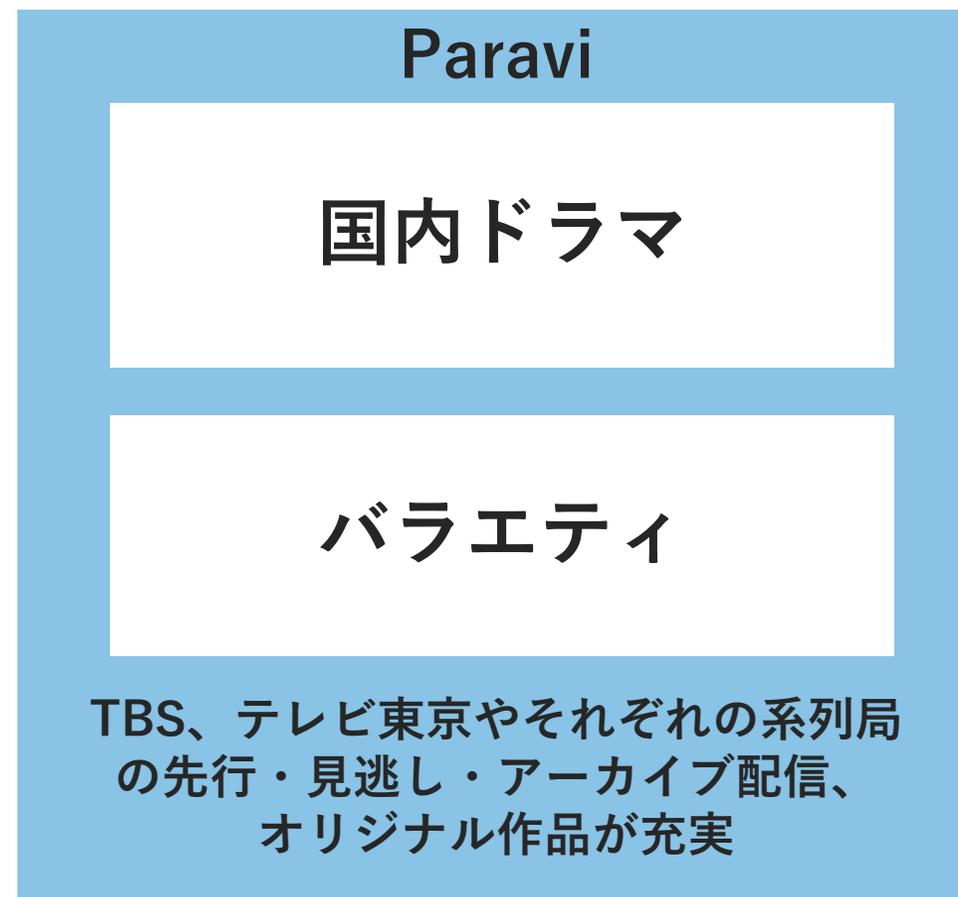
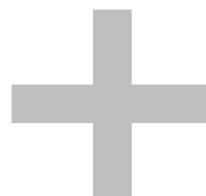
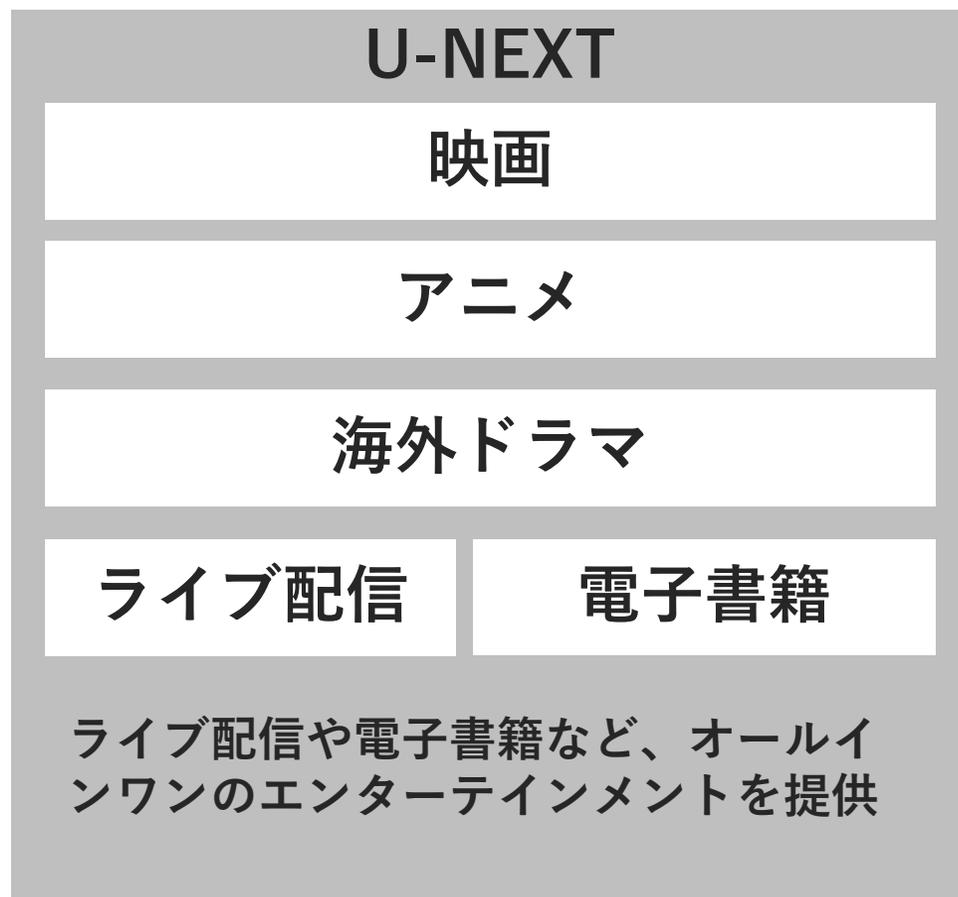
見放題作品数比較



GEM Partners調べ/2022年6月時点。国内の主要な定額制動画配信サービスにおける洋画/邦画/海外ドラマ/韓流・アジアドラマ/国内ドラマ/アニメ/バラエティを調査。別途、有料作品あり。

シナジー 2 : コンテンツラインアップの充実

Paraviが持つ日本最大級のドラマ・バラエティのラインアップが加わることで
ユーザー満足度のさらなる向上を実現

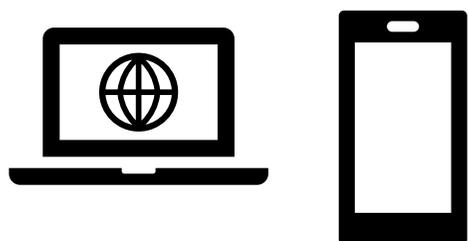


シナジー 3：ブランディングの強化

デジタルとリアル、放送を組み合わせたマーケティングで顧客獲得機会を最大化

デジタル

 **U-NEXT**



リスティング広告やアフィリエイト等のWEBプロモーション

リアル



放送



dentsu



- ・地上波とWEB連動型のPR
- ・情報番組での特集
- ・テレビCM等のマス向けプロモーション

シナジー4：クロスエンタメサービスの創出



クリエイティブ・
プロダクション力



IT技術開発力
(UI・UX、
アプリ等)



新たなクロスエンタメサービスの創出可能性
オリジナルコンテンツ開発、IP開発（コミック・書籍・映像の複合展開）等

2023年3月31日

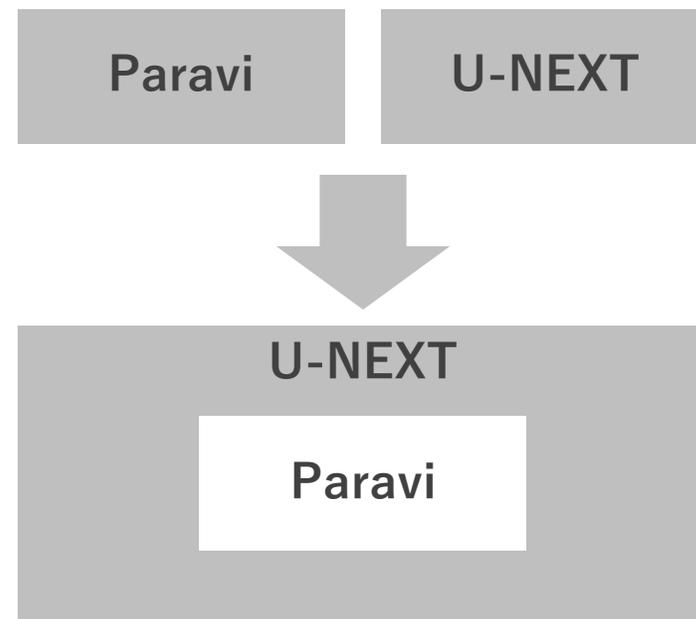
- ・ Paraviを運営する株式会社プレミアム・プラットフォーム・ジャパンとU-NEXTが経営統合

2023年6月末まで

- ・ Paraviは今までどおり現行のアプリやWebブラウザで視聴可能

2023年7月（予定）

- ・ U-NEXT内にParaviのサービスを移管
- ・ 当面、現行の料金のままParaviコンテンツに加えてU-NEXTのコンテンツも視聴可能に（一部対象外のジャンルあり）



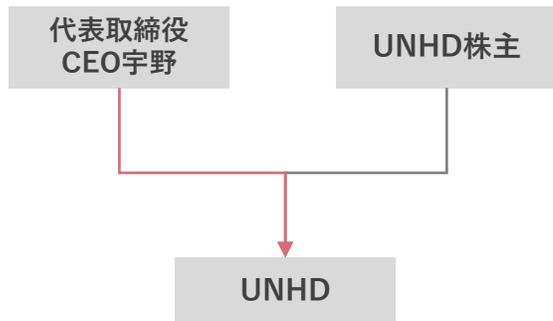
II. 統合スキーム、財務影響について

経営統合スキーム概要

※UNHD：USEN-NEXT HOLDINGS
 ※PPJ：プレミアム・プラットフォーム・ジャパン

STEP1

自己株式取得

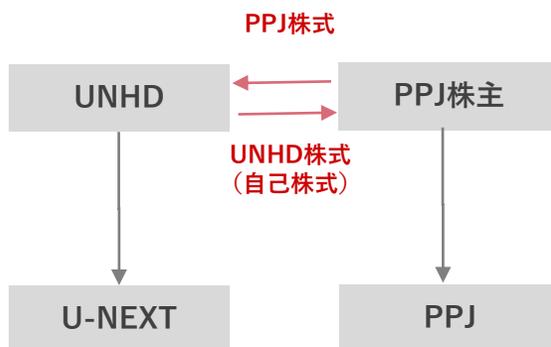


- 当社の支配株主である代表取締役宇野より自己株式を取得
- 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）にて実施
- 本件公表日（2023年2月17日）の終値で実施

2023年2月17日～2月20日

STEP2

UNHDとPPJの株式交換

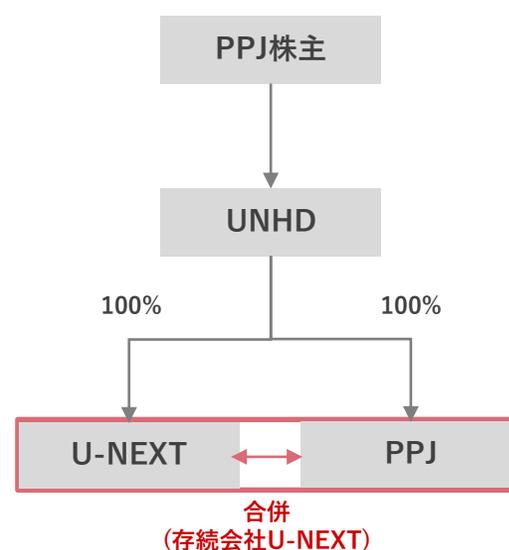


- UNHDはSTEP1で取得した自己株式を割当交付しPPJの全株式と交換
- PPJ株主はUNHD株式を取得

2023年3月31日

STEP3

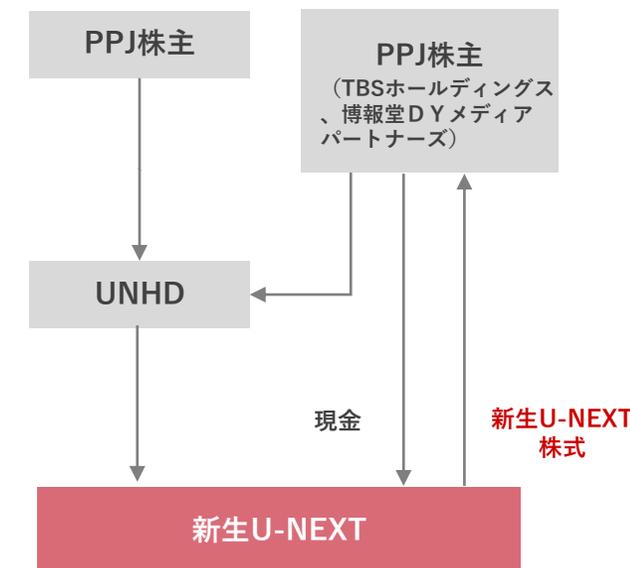
U-NEXTとPPJの合併



- U-NEXTを存続会社として、U-NEXTとPPJが合併

STEP4

新生U-NEXTによる第三者割当増資



- 新生U-NEXTがTBSホールディングス及び博報堂DYメディアパートナーズを引受先とした第三者割当増資を実施（新生U-NEXTと引受先2社における協業関係強化のため）

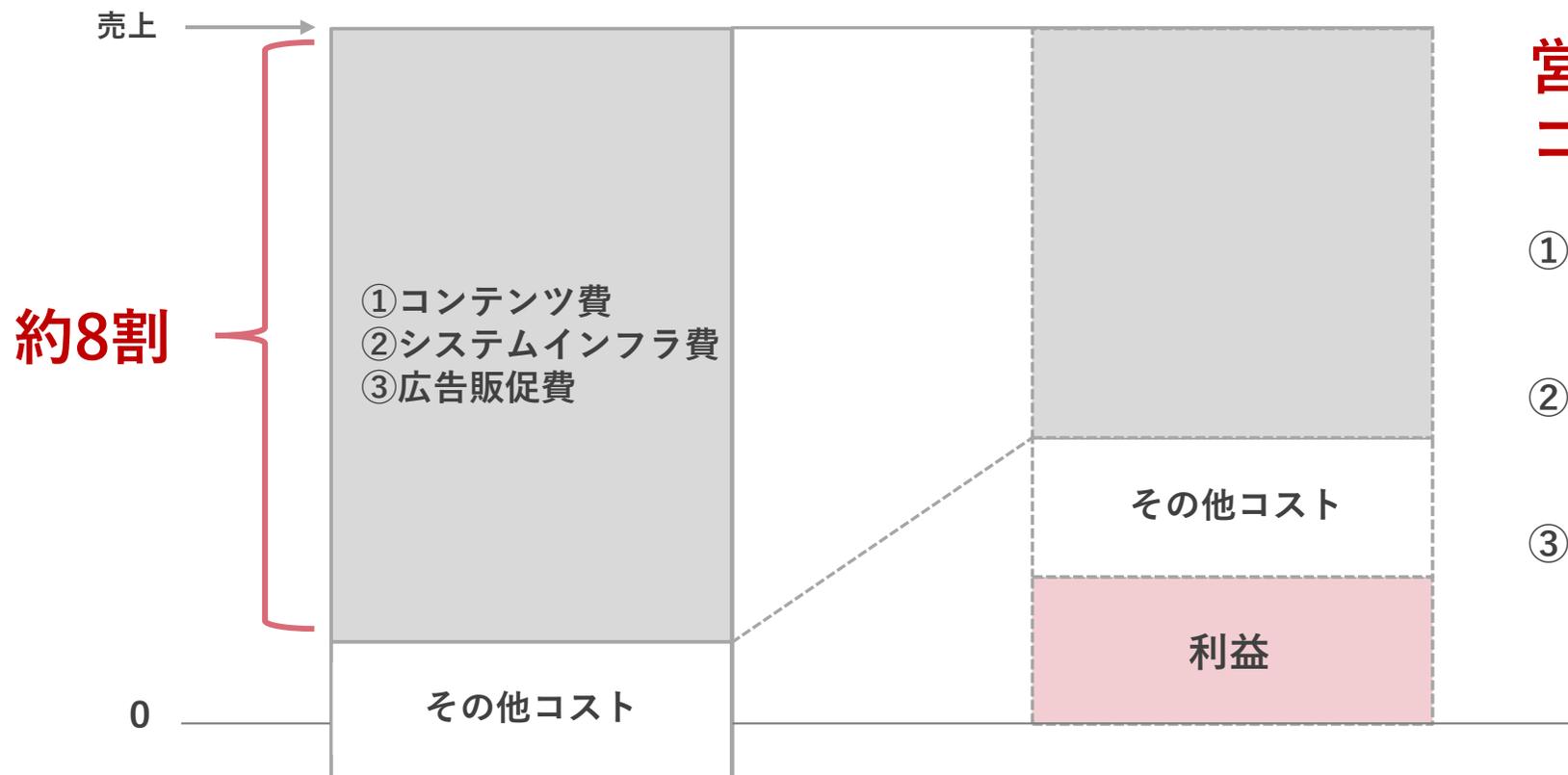
2023年4月1日

PPJコスト内訳

現状

統合後のイメージ

(6~15ヵ月で順次シナジー効果顕在化の見込み)

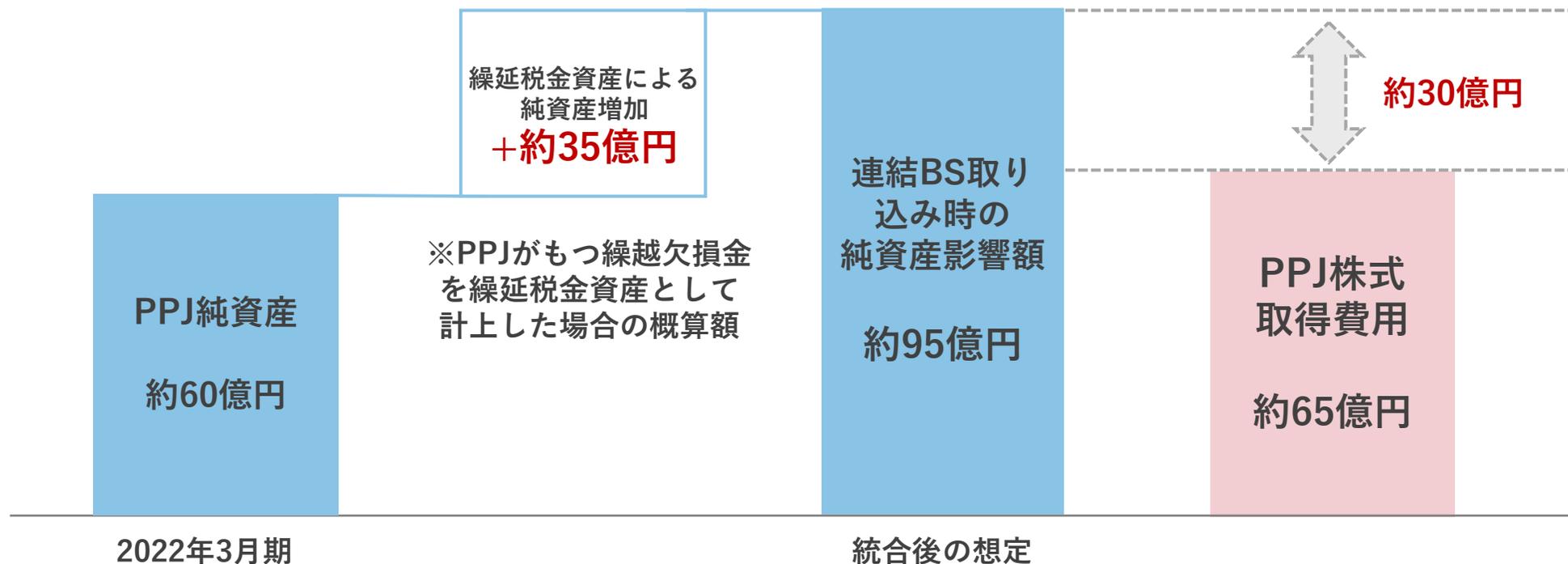


**営業損失を吸収する規模の
コストシナジーを見込む**

- ①コンテンツ費用：
重複コンテンツの統合・整理
- ②システムインフラ費用：
ParaviとU-NEXTのインフラ統合
- ③広告販促費：
PPJ単独からPPJ&U-NEXTでの
プロモーションに変更

※具体的な業績影響や計画については詳細精査・確定次第、適時適切に開示する予定

連結BS取り込み時の純資産影響額とPPJ株式取得費用の比較



下記要因によるPPJの純資産減少が約30億円以内だった場合、正ののれんは発生せず、負ののれんが発生

①当社連結取り込み時におけるPPJ単体BSの時価評価による調整

②PPJの2023年3月期の当期純損益による純資産の増減

現時点では上記による増減を加味しても、負ののれんが発生する見通し

※具体的な業績影響や計画については詳細精査・確定次第、適時適切に開示する予定

U-NEXTによる第三者割当増資について

U-NEXTは当社の100%子会社ではなくなるものの、引き続き90%以上の議決権を保有

目的	U-NEXTと第三者割当増資引受先との間における協業関係強化のため
払込期日	2023年4月1日
発行新株式数	普通株式 1,495株
募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法による 株式会社TBSホールディングス 1,251株 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 244株
発行後のU-NEXT株主構成	当社 97.3% 株式会社TBSホールディングス 2.3% 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 0.4%

流通株式比率について

今回の株式交換では、流通株式とみなされていない株式（固定株）の内訳変更のみが発生
そのため流通株式比率に変更はなく、引き続きプライム上場基準の35%は維持

項目	2022/08末	株式交換後 (自社想定)	増減	備考
上場株式数 (①)	60,089,111株	60,089,111株	-	
自己株式数 (②)	72株	72株	-	
国内事業法人等の所有株式数 (③)	15,465,913株	17,256,713株	+1,790,800株	PPJ株主の取得により増加
役員等の所有株式数 (④)	28,280,445株	26,489,645株	▲1,790,800株	代表取締役CEO宇野の持分売却により減少
保有目的が純投資である株式数 (⑤)	4,768,866株	4,768,866株	-	
流通株式数 = ① ▲ ②~④ + ⑤	21,111,547株	21,111,547株	-	
流通株式比率	35.13%	35.13%	-	変化なし



将来見通しに対する注記事項

本資料に記載されている意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、リスクや不確実性を含んでいるため、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。



JPX-NIKKEI 400



JPX-NIKKEI Mid Small